

# ビギナー&スポーツ走行・ヒストリック走行・Legend Challenge

## 注意事項

### 11th Mini Circit Festival

## ピット・パドックについて

### ピットレーン制限速度

- ピットレーンを走行する競技車両の制限速度は、40km/h とします。  
速度超過の場合は、走行中止させることになります。

### ピットレーン進入

- ピットレーンへの進入は右ウインカーを点滅させ、ピットレーン入り口より進入します。  
本コースからイエローラインカットは危険ですのでやらないでください。
- ピットレーンは一方通行です。特例を除き、バックをすることができません。
- 走行路は、一番コース寄りとします。ピットゾーンへの進入の場合、ピット最近部からピットゾーンへ向かってください。
- ピットレーン・サインガード付近では、安全のため、傘等を使用することはできません。

### ピットアウト

- ピットアウトの際は、ピットエンドにいるオフシャルに従ってください。ピットアウトして、コースへ進入した時の第一コーナーは、必ずインベタで走行してください。
- ピットアウト時、特例をのぞき押しがけはできません。
- エンジンが始動しない場合、バッテリーなどを用意し、ジャンプコード接続によって始動させてください。

### ピット内

- ピットでの作業において、エアージャッキ、エアーインパクトレンチ、電動ジャッキ、電動インパクトレンチ等の自動工具の使用はできません。全て、マニュアルでの作業としてください。
- ピットは基本的に共有です。譲り合いながら、使用してください。
- ピット内において、高音、高熱を発する機器の使用は禁止します。
- ピット内は禁煙です。(火気厳禁) 喫煙は灰皿が設置されている、喫煙スペースでお願いします。

### パドック

- パドック内で、車両テスト（ブレーキテストやウォームアップなど）は絶対に行わないでください。

## 車輛

- ヘッドライト・ウインカー・テールランプ等灯火類をテーピングしていただきます。ライト類のテーピングは、ライトリムまでビニールテープをかけるようにしてください。
- **テープは透明または半透明でプラスチックレンズでも必ず張ってください。**
- ガソリン給油口にもテーピングしてください。
- 運転席のフロアマットは外してください。走行中に滑ると事故につながります。
- **車内の荷物はなるべく全て降ろしてから走行してください。運転中に車内を転がると危険です。特にペットボトル・ジュース等はペダルの下に転がると大変危険ですので絶対に積み込まないでください。**
- トランク内の荷物も同様です。
- レベルゲージをタイラップなどで抜けないよう固定することを推奨します。
- オイル漏れ等の無いよう各自車輛チェックをお願いします。
- 走行前に簡単な車検を行います。

## マフラー音量について

- 全ての車輛に、直管は認めません。消音器は必ず装着してください。

## ドライバーの資格

### ● ドライバーとしての心得

ドライバーは普通運転免許証保持している方、JAF A・Bライセンス、サーキットライセンス等は一切必要ありません。ただし当イベントの趣旨に共感できる、大人のエンタラントであることが必要です。

**※ドライバーブリーフィングには、登録ドライバー自身が必ず出席してください。ブリーフィング会場にて出欠を取ります。**ブリーフィングにはサーキットを安全に走る上で、絶対必要な項目が含まれます。不参加の場合、出走を取り消しにさせて頂く場合があります。また、当日のみの特別ルール等がある場合もブリーフィングで説明します。

体調が優れない等の場合は、無理はせず、リタイアをする勇気を持つことが、大切です。

ドライバーはフラッグの色と意味を、記憶、理解していることが必要です。フラッグの色と意味を記憶、理解されていない方の走行はお受けすることが出来ません。

## 服装

- ドライバーの服装は、綿 100%の長そで、長ズボン、指先までおおうグローブ、ヘルメット、運動靴が最低条件です。2レイヤー以上のレーシングスーツ、グローブ、シューズを強く推奨します。

- タイムアタックについても同様です。当日エントリーで道具等が無い方は借りられる人がいれば借りてそろえてください。どうしてもそろわない方は事務局へご相談ください。

#### スポーツについて

登録及びゼッケンは事務局で用意します。

## サーキットへの入場、駐車について

### 車輛通行証

- エントラントステッカーは、エントリークラス表と共にサーキットへの入場証になっています。必ず入場前に、フロントウィンドウに貼り付けてください。

エントラントステッカーのない車輛は、サーキットへの入場料が必要となる場合があります。また、サポートカーやトランスポーター用の車輛通行証も同様です。

- **パドックパスと駐車位置**

パドック内はエントリー車輛のみとなります。

サポートカーやトランスポーターはエントリー車輛移動後、サポートカー及びトランスポーター用駐車場へ速やかに移動をお願いします。

### その他

- サーキット内ではトランスポーターより競技車輛の降車を含め、エンジンへの点火をご遠慮ください。周辺住民の方への騒音公害となるばかりでなく、苦情により、イベントの運営そのものが危ぶまれます。また、遠方よりお越しの方が、受付時間まで仮眠をされている場合もありますので、ご注意下さい。

- サーキットでは午前 8:00 より走行可能という指示となっています。つまり、それ以前のエンジンの空吹かしや、パドック、外周路、ゲート前スペースなどにおける走行や空吹かしを行なわないようにしてください。

## 参加確認受付と計測器について

### 受付

- エントラントは指定された時間内に参加受理書をお持ちになって、事務局受付で受付を済ませてください（時間は別紙タイムスケジュールで確認してください）。
- 参加申し込み受付後、お送りする封筒が、参加受理書となります。忘れずにお持ちください。

### 計測器

- 計測器は、参加受理書と引き換えにお渡しします。必ずお受け取り下さい。
- 競技終了後は、すみやかに計測器の返却をお願いします。決勝・走行終了 15 分以内の返却にご協力をお願いします。
- 万一、計測器を破損、紛失してしまった場合は実費を頂く事になりますのでお気をつけてください。

## 保険について

● the 11th ミニサーキットフェスティバルでは、パドック、コース上において人身、および死亡事故が起こってしまっても、他の営利団体とはちがひ、非営利団体のため、金銭等をお出しすることができません。どうかご理解の上、各自の責任において、ご参加をお願い致します。

## その他注意事項について

- その他の注意事項がある場合は、インフォメーション、または受理書で確認してください。
- 車輻より降ろした荷物などは、各自で管理してください。盗難、紛失の場合、事務局およびオフィシャルでは責任を負えません。
- パドック内やコース上において人身事故、および物損事故についても、事務局およびオフィシャルでは責任を負えません。
- パドックやピットレーンにはエントラントの応援の方や、小さなお子様もいらっしゃいます。ピットレーンでは制限速度を厳守し、パドックでは最徐行を心がけてください。
- お帰りの際はゼッケンを外し、ゴミなどはご自身にてお持ち帰りになるようご協力をおねがいします。
- 自宅に帰るまでがイベントです。安全運転でお帰りください。

## 全クラスについて

● エンジンルームとエンジンルームカバーの間、トランクルームとトランクルームカバーの間にはスキマが無いようにしてください。

## 持ち物

- 透明ビニールテープ
- ガムテープ（計測器取り付け等）
- コック付き携行缶（耐久のみ）
- 消火器（耐久のみ）
- ジャンプコード（耐久のみ）
- ゼッケン（スプリント・耐久車両）

